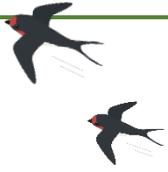


津南地区交通安全たより



発行：
津南地区交通安全協会
TEL059-256-2010
令和5年6月①



梅雨時期の交通事故にご注意を！

これからの時期は、梅雨の時期がやってくることもあり、更に交通事故が起こりやすい環境を作ってしまいます。ドライバーの皆さんはいつも以上に緊張感をもった運転を、歩行者・自転車の皆さんは安全確認をしっかり行って梅雨時期の交通事故を未然に防ぎましょう。

・視界の悪化

フロントガラスが雨で濡れて視認性が悪化します。「視界の悪化」は交通事故の大きな要因です。ワイパーが劣化していないか確認しましょう。

薄暗いときは昼間でもライトの点灯をお願いします。



・雨音による音の遮断

運転時は目と耳から情報を得ています。晴天時に運転する際に頼りにしている周囲からのエンジン音やクラクション、緊急時のサイレン音などが雨音により聞こえにくくなるため注意が必要です。

・歩行者もうつむきがち

雨の日は歩行者や自転車も傘をさすためうつむきがちです。雨音により周囲の音が遮られ、近づく車の音に気付かず、急に進路変更や道路を横断するといった歩行者の行動にも注意深い運転をお願いします。



歩行者・自転車の皆さん！

・反射材の活用を

雨の日、曇天の日は反射材を使用して、自分の存在を運転者に知らせてください

津南地区交通安全協会では幅広い交通安全活動を行っています！

津南地区交通安全協会は、悲惨な交通事故を1件でもなくすために、約160人のボランティアとともに登下校のみまもり活動や、広報啓発活動を展開しています。

交通事故防止への御協力をお願いいたします。



やさしさが 安全つなぐ 三重の道

～歩行者の ハンドサインは 赤信号～

